1935年  音楽教育に革命 天才児大量生産 樂壇人も舌を巻く

日本人の音楽に対する理解は世界中でも相当優れたものとされているが、西洋音楽については生まれながらの異った環境のため到底ヨーロッパ人には及ばないものと全樂壇人も今まで殆どにきらめていたところが最近上野音楽学校出身の若い楽人園田清秀氏が「絶対音早教育」という同氏の方法によって多数の少年少女に音楽教育を施した結果嗅覚に欠陥のない普通の児童なら、これまで天才的児童楽人として騒がれた少年少女達よりも遥かに優秀な音楽的才能を植え付けて立派な天才児童にしたてられることとし、十一日園田氏の教師にあたるピアニスト畔田洸吉氏の銀座に可愛い生徒たちを集めてこれを溌剌は、列は気なのは日の人々を騒がせた。

この日園田さんの賢駿台になった少年少女達は常年八歳の長岡さんと園田氏の長男敏夫君その他入門した少年少女四、五名、延子さんも高弧くんも楽だこの教育法を始めてから正味、八ヶ月くらいにしかならないのだが楽譜の理解に至っては大人の導門家も到底敵ではない、先生が弾き出すピアノの曲を片っぱしから楽譜にして積み上げる。1度聞かされるとスラスラとそのメロディーばかりでなく難しい和音学上から見ても極めて理窟の合った和音がすごく自然に弾き出す簡単な作曲もスラスラとやって退ける

この少年少女達にとっては図ての日常生活の楽音が忽ち頭の中に潜んだ或るスケールでわけもなく楽譜に、つまり頑是ない子供たるがゆえにもなく、言葉を数えていくように、この子供達はあらゆる音の名覚えて音の言葉を極めて自然に〜させてメロディーを出シワ音を出して行くように教育されている。だから楽器に対しても音を出すのに特殊な技巧を要するヴァイオリンや吹奏楽器を除けばピアノでもオルガンでも音階の決ったものは容易に弾きこなす。たくまずして天才ピアニストとしての素質が同時に出来上がっているわけである。園田氏は今から十年ほど前音楽学校在学中から今までの音楽教育が楽譜の文法から入っているとの不自然さに目をつけた、立派な音楽家でもこの文法から入っているために作曲したり、演奏したりする度に色々な理屈につきまとわれてのびのび手が上がらないことは恰度齢をとってから語学を学ぶのとおなじである、ところがこの「音楽の文法」とても元々は人間の普に蓋する感覚を基調として約束されたものだから少年少女の語学中〜、をつけてそれから難しい文法を漬け込んだ方が自然である、、、というのが園田氏の教育法の基礎だそうだ。

アメリカが世界に誇る 名ピアニスト、バン・クライバーンが５月１４日に来日し、 朝日新聞社の 主催による日本で初めての 演奏会を 東京 大阪で開く 俺なんかささっきいった1958年春 面白いとそういう何もないモスクワで開かれた第一回国際チャイコフスキーピアノコンクール で23歳の若さながら 見事第1位を取る と言われソ連各地の 演奏会では会場の外まで聴衆 があふれた。 本国での 歓迎ぶりはまるで凱旋将軍を迎えるようでニューヨーク市内では紙吹雪が車に浴びせられたというアメリカ国内には世界的な音楽家が住んでいるが本当にアメリカが生み出した マジックの音楽家は少ないそれだけにクライバーンの人気は十代から若者層まで幅広いファンの数ではポピュラーのエルビス・プレスリーをしのぐぐらいだと言われている。 現在32歳 あるスマートな 超で清潔で子供っぽい表情は年齢よりはずっと若く見えるなどクラシック界のアイドルにふさわしいしかも一オタクブーム半ばに届く大きい手先が演奏する 繊細なタッチは定評がある

ショパン、ベートーベンなどの なるほど そう曲のほかにチャイコフスキーやラフマニノフ のピアノ演奏曲の演奏は特に光っておりそのレコードは米国では 発売までもなくベストセラーになった日本でも 渡辺 暁雄指揮の日本フィルの協演でその曲名が披露される。

東京の井の頭公園のそばに住んでいたころはよく、彫刻園をたずねて北村西望さんの作品をながめた。「将軍の孫」という彫刻がある。幼い子が、だぶだぶの軍人の長靴をはいて挙手の礼のような格好をしている。そのあどけない顔と相対しているだけで落ち着いた気分になる。しばらくたつとこの「孫」の顔がみたくなってでかけたものだ▼ことし百歳を迎える西望さんは「たゆまざる歩みおそろしかたつむり、という言葉が大好きだ」と書いている。かたつむりの歩みに自分の足跡を重ねあわせているのだろう▼長寿のお祝いのために訪問した鈴木都知事に「一世紀を生きて何が一番うれしかったですか」とたずねられ、翁は答えている。「文展ではじめて二等に入賞したことです」▼これにはわけがある。若いころの仲間に、朝倉文夫や建畠大夢がいた。二人とも天才的な彫刻家で、はやくから文展に入賞していた。西望は来る年も来る年も入賞できない。落選することさえあった。夜も眠れず、ふとんをかぶって泣いた。ノミを捨てて郷里へ帰ろうかとさえ思った▼だが「絶望の淵からはい上がる思い」で出品した作品が二等賞になった。翁はその時「自分は天才ではないのだから、人が五年でやる事を、十年かけてでもやらねば、と心中深く思った」そうだ▼いまも肌につやがある。生野菜をよく食べ、毎日少量の酢を飲む。あせらず、こだわらず、くよくよせず、争いやけんかなんか、こっちから先に負けてきれいに忘れ、冬もあり春もありて人生また楽しの心で暮らす、これが長生きのこつらしい▼長崎の平和祈念像は七十二歳の時に完成した渾身（こんしん）の作だ。「馬齢を重ねながら少しも上手になったような気がしない。やはり心がけができなければだめらしい。まだ三十年や四十年はがんばらなければ」。七年前の言葉だが、恐れ入りました、と頭を下げるほかはない。

中国で５歳の天才男児出現（ニュースライン）

　南京二十五日発中国新聞社電によると、合肥に設立されている中国科学技術大学でこのほど五歳の男児が少年班予備学生に採用された。江蘇省国営崗埠農場に住む劉小斌ちゃんで、同大学のテストで識字能力が成人の水準、数学、物理、化学など各科目が初級中学（日本の中学年に相当）の水準に達していると認定され、破格の採用となった。

　小斌ちゃんの母親は小学校教師、父親は小学校長。小斌ちゃんは以前から頭がよく、知力がずば抜けており、両親が三歳の時から始めた早期教育ではわずか三カ月の間に三千六百字を覚え、その前後九カ月で文法の基礎ができあがったという。四歳の時に父親が数学を教え、わずか十四カ月で初級中学の数学をマスターし、物理は一週間で学習を終えた。　　（中国通信）

昭和36年6月9日初夏をつけるアカシアの白い花が咲く札幌で一人の 言語学者が52歳の生涯を終えた 彼 しりましほ 博士 は ただ一人のアイヌ出身のアイヌ研究者であった愛の研究者と言えば金田一 登場白紙を ただちに思い浮かべるだろうが 自社はその優れた 後継者の一人であった ことにアイヌの内側からアイヌを研究するという特別な立場は彼の天才的 頭脳と共に幾たびの輝かしい研究結果を 学会に示した 彼は 北海道 神戸のアイヌ メーカーに生まれ父 お東大と進みやがて北大教授になったしかしアイヌであるがゆえに彼の一章は苦しみの連続であった彼がえっリートであればあるほどすべてのものに対して 戦わねばならなかった中学時代 九重であった彼は体操の時間に号令をかけた無限右とだがクラスの全員は左を向いた 旧友はみんな知人にあった学校の寮での自己紹介の折に 脳れがアイヌだと叫んだやがて彼はどう フォー の夢となり 出入り者となった俺の背後には1万数千人のアイヌがいる その彼はの為に俺は 誰にも頭を下げることはできないと言いつつ愛の研究者の 誇りを痛烈に 感じた 反対も多かった 鵜足からの批判も生まれた孤独の戦い反逆がさらに彼を ねな行動に施行させたこのような 知識博士の 宿命と人間 神尾 天津研究したのが本人だ 若者の 藤本氏は 北海道の風土に通知買われたアイヌ研究者であり同時に文学者でもある 動詞は チタン博士の強固な個性がどのようにしても形成されたかもあった彼は一体何を目指して戦ったのかというテーマをもとに資料を 集め組み立て日本列島に展開させた人間の歴史に一つの数字さまじい怨念のあったことを書き記したこれは 三博士を軸にしたらどう したところのアイヌ 研究史でありまたアイヌ現代史でもある

スポーツの分野で、プロテニスの神和住純（３６）は鹿島郡鹿島町、プロ野球の中日小松辰雄（２５）は羽咋郡富来町、水泳の元オリンピック選手山中毅（４５）が輪島市、相撲の元横綱輪島（３６）が七尾市で、いずれも金沢中心の加賀ではなく、能登の国の出身になった。

　神和住（かみわずみ）は珍しい姓で、能登半島の鳳至（ふげし）郡柳田村神和住の地名に由来するという。東京・成城のテニスクラブで、鬼退治に似た伝説まで話してくれた。父も母もテニス選手で、神和住は母の胎内ですでにコートにいた。法政二高、法政大でスパルタ教育を受けた。アマ時代に全日本単複三連勝、昭和四十八年にプロ転向、日本初のトーナメントプロとして海外を転戦した。

　世界の選手と賞金をかけての争いだから、闘志も人種差別もむき出しだ。ロッカールームでは、ののしり合いもなぐりあいもあるし、「イエロー・モンキー」「イエロー・ジャップ」と浴びせられたこともある。世界の強烈な個性との、精神的な闘いでもあった。それに伍（ご）してゆくには、負けず嫌いで、好奇心があって、性格を明るくすることが大事だという。「国内のタイトルは全部優勝経験あり」。テレビのテニス番組でもおなじみだ。

　優勝を争う中日の小松は、テニスボールと棒切れで三角ベースをやる田舎の子どもだった。「ほかに何もなかったですよ」。父は船乗り。夏の甲子園をわかせたのは、星稜高校二年の昭和五十一年。シャットアウトし、ホームランも打って、石川県初のベスト４になった。中日入りし、スピードガンが登場して、一躍脚光を浴びる。一球投げては、自分でもスピード表示をふり返った。「意識しすぎて、あとでは調子をくずして。速くても、打たれたらダメです」。もう気にしていない。母校星稜の甲子園の一回戦負けに、がっかりしている。

　水泳の山中は、父が漁師、母が海女で、三歳から泳いだ。小学二年で、舳倉島あげての水上運動会に速すぎて出してもらえず、泳がずに賞品のノートと鉛筆をもらった。早大で、はらわたがちぎれるような猛練習をさせられた。メルボルン、ローマの五輪で、自由形で銀メダル三つ。世界記録樹立十回。国際水泳殿堂入りした。いま東京・四谷で輪島総業の社長。水泳プールの企画立案と、輪島塗の販売をしている。

　元横綱輪島は、日大の学生横綱から昭和四十五年初土俵、以後十一年間、怪物、天才、蔵前の星、黄金の左、現代っ子横綱と、華やかな話題の現役生活だった。優勝十四回（史上三位）、いま花篭親方。去年もことしも夏場所前に、金沢の卯辰山相撲場で部屋の練習をする。

　五十二年前のロス五輪で、三段跳び銅メダルの大島鎌吉（７５）も、古くは輪島の履物商にさかのぼる。関西大をへて毎日新聞記者時代、ウィーンの国際学生陸上に監督として行き、戦争ぼっ発。船でニューヨークにたどり着いたとき、ドイツに戻れの社命を受け、ベルリン陥落まで六年間、特派員として第二次大戦の渦中にいた。連合軍がノルマンジーに上陸し、これで終わりだと朝日の守山義雄特派員（故人）と二人でゴルフに行った。ゴルフ場は草ぼうぼうで「ちっとも面白くなかった」。ホテルの地下でソ連軍につかまり、移動の途中、腰にさしていた護身用のピストル二丁を、ポツダムの近くの町の大きな木の根元に埋めた。「掘りに行きたいんだ」

　大島は日本人で初めて、「オリンピック平和賞」を受けた。ノーベル平和賞のノエル・ベーカーと親しく、偏狭な愛国心に満ちた五輪の改革を話し合った。「五輪の精神は平和を願う」と、日本オリンピック委員会に反核を提案し、反核署名を自分で集めた。日本オリンピック委名誉委員、大阪体育大教授。

水中写真家の中村征夫さん（３９）が２０年の潜水体験を本にまとめた。

　東京湾、ハワイ、オーストラリアと世界中の海を潜り歩き、クジラに尾でたたかれた話や魚が湯治をする話など盛りだくさん。「浅い海でも楽しいシーンがいっぱい見られる」と、深く潜ろうとするアマチュアダイバーにチクリ。海の乱開発で魚が少なくなったと嘆き、海の恐ろしさも多く学ぶ。

　このほど開かれた出版パーティーには、魚類学者やダイバー１５０人がかけつけ潜水話に花を咲かせた。作家の椎名誠さんが本の題名を「海も天才である」（情報センター出版局刊）とつけた。

　芸術院会員、東京芸大教授のピアニスト安川加寿子（６３）。娘時代の旧姓草間加寿子は、古い音楽ファンにとって、戦雲あわただしい青春の星だった。フランス帰りのこの天才少女の弾くショパンのひびきは、いまも心に美しく鳴っている。

　神戸市に生まれたが、１４カ月で国際連盟に勤務していた父の任地パリへ。１７歳までこの地で暮らす。パリが故郷であろう。音楽好きの母がレッスンを受けるピアノの横で育った。３歳半でピアノをはじめ、１０歳の時、パリ国立音楽院に入り、ラザール・レビに師事。１等賞首位で卒業し、さらにパリ国際婦人ピアノコンクールでも１位に入賞する。１５歳だった。世界に大きく報道される。ヨーロッパ各地で演奏活動をしていたが、第２次大戦の戦火を避けて、昭和１４年に帰国。当時、ドイツ音楽が全盛だったが、優雅な「流れる」ようなフランス奏法で、日本の楽壇に新しい風を吹き込んだ。終戦の前年に結婚。

　安川加寿子の真価は戦後に現れる。戦災でピアノも楽譜もすべて失うが、血のにじむ練習で戦争中の空白を取り戻し、演奏界の第一線を歩きつづけた。ドビュッシー、ラベル、フォーレのピアノ曲の大部分を本邦初演。かたわら、有能な新人を多く育てた。日本ショパン協会会長も務める。「日本人が欧米の水準に追いつくのには、系統的な耳の訓練が必要です」

　現代音楽の旗手といわれる作曲家・ピアニストの一柳慧（５２）も、神戸市の生まれ。２歳で東京に移る。父はチェロ、母はピアノをよくする音楽環境で育った。中学校のころから作曲とピアノを学び、青山学院高等部に在学中の１０代、音楽コンクールの作曲室内楽部門で３年連続入賞。卒業後、ニューヨークのジュリアード音楽院に留学したが、前衛音楽のジョン・ケージに共感、師と仰ぐ。

　昭和３６年、９年ぶりで帰国し、その「偶然性の音楽」は楽壇に一柳ショックを与える。「人間は神ではないのだから、本当の意味での完成された世界の創造など成し得ない、という前提の上に立ってつくられた作品が偶然性の音楽です」。作曲にも、これまでの五線譜による定量記譜法を採らない。楽器と曲の長さ、音の大きさなどを指定するだけで、あとは演奏家の自由意思に任せる。再現芸術家だった演奏家の創作への解放であった。

　かつて日本人は、多彩な音に敏感に反応してきた。松風、きぬずれ、風鈴、玉砂利、せせらぎ……こうした豊かな音を生活に取り戻すことが必要ではないか。環境芸術としての「音楽デザイン」を考え、都市計画における音楽の問題や騒音問題に取り組む。「現代音楽は、今生きている音楽だ」という。

　藤原歌劇団の総監督になった五十嵐喜芳（５６）は、この春、初仕事の公演で『カルメン』を手がけ、好評だった。「オペラ歌手は声がよいだけではだめです。容姿も優れ、舞台に立ってサマになるスターの素質がなければ」。人材発掘に懸命だ。自身、まだまだ健在なプリモ・テナーである。

　神戸市の出身。大阪音楽学校を出て、京都の高校で念願の音楽の先生をしていたが、四家文子に美声を認められ上京、東京芸大に入り直す。昭和２７年、２４歳だった。在学中に音楽コンクールで第１位特賞をとり、テナー不足の音楽界で引っぱりだこになる。イタリアに２度留学。帰国後はフリーのオペラ歌手として主に藤原歌劇団で歌い、スター街道を歩きつづけた。５１年に正式入団。メザ・ボーチェ（半分の声）は今も聴衆をしびれさせる。

　総監督は、日本のオペラでは歌手、スタッフの人選から器材、会場、資金の確保まで、自分で走り回らなければならない。「いいオペラをつくって、ファンにオペラの楽しさを満喫してもらい、客席をいつも満員にしたい」。これからも選手兼監督で歌いつづけるという。オペラ歌手を志し、いまイタリアに留学中の娘麻利江（ソプラノ）と父娘共演するのが夢だ。

○天才だった橋本左内

橋本左内は信越福井の松本家の外界の家に生まれた 佐内は天才であった 幼い頃から儒学を納めて秀才と言われ十歳の時にファンの医学書 役所に入って漢方医学を学んでまた秀才と言われた大変おとなしい性質で決して友達と喧嘩などしたことがなく友達が児島や虫などをつかまえていじめているのを見るといつもそんなことをしてはいけないと教えさせた 書物を読むのが大好きで食事の間も書物を離さなかったというこんなにおとなしいかと思うとこんなこともあったというある時友達が手の怪我をしての 左内の ところだ 君は外界の子供だから治療ができるだろう手当をしてくれよろしいちょっと待っていた前サーチは奥へ入って行ったが間もなく真っ赤に焼いたことを持ってきていきなり傷口にお世話出ようとした友達は驚き慌て悲鳴を上げて飛びのいた何をするんだ 装置は落ち着き払って言った僕は生傷の治療法は知らないがやけどの治療法は知っているだけで焼けてから手当をしようと思うのだ おとなしいだけの性質ではなく凍結の気質も規制もあった人なのである15のとき啓発録と題する次回の文章を書いた 一式をされ 子供じみた甘え心をなくし独立独歩の心を持手を振るえ息を励まして建てよう一窓を経てやる気を起こせ 一学に学べよ 一友達を選べ人に優れた規制のあるものを選んで友人せよノ五ジョウに分けてその一条一条に決心の文書をつけたものである文章もなかなか上手だが中国らいの少年がこんなにもしっかりした考えを持っているかと感心させられるのである 16の時ランポー医学を収めるために大阪に行き緒方洪庵の塾に入ったがここでもよくできて規制が優れているので先生の 先生が言うには橋本八中の交流である将来必ず我が塾の名前を挙げるであろうと言ったと言う 二年数ヵ月の後父が病気になったので福井に帰ったが間もなく父が死んだので家を ついて範囲となった一年ほどして江戸に出て江戸の蘭学者について蘭学を勉強するとともに 柴谷 塩谷行員について 関学を収めたがその頃から政治に興味を持ち始めたペリーの来航以来海外関係がうるさくなって心ある人には日本の運命が心配される時代であったからである 安政二年の6月には医者を辞めて普通の半紙になった この頃までさうちの主君 吉永は 鎖国主義者であったがさうちは 吉田を解いて開国主義に転身させているこの時さうちはわずかに22だ 驚かずにはいられないその頃 水戸藩士の家で 吉永の最後高森とあって友達になった西郷は29歳七つの年上だが佐内を終始尊敬している

○普通の子より積極的成長につれIQ変化 うちの子の知能はどれくらいかしら

教育熱心のお母さん達にとってIQ関心の深い問題のようだ 日本女子大の 村山教授は この 子供の天才キュー幼児についてのレポートをまとめたこれは日本急行各研究所の教養相談通質を訪れたI9150以上のグループとIQ 103の数字を比較したものだ IQはインテリジェンス公然との頭文字をとったもの1900年パリの教育シーンが 小学校での普通教育が難しい 精神 精神的育児を見つける方法を心理学者のビネーに依頼したのが始まりと言われている ビネーの方法はその後いろいろ工夫が凝らされ今一般に知能指数というのは子どもの知能基準と生活基準の図を 百倍したもの 千人に一人ぐらい天災級幼児とはIQ150以上の子供を刺しその数は千人に一人ぐらいと言われている 同研究所の教育相談所で検査を受けた約600人のうち天才救急車60人で一番高いのはIQ174だった検査は鈴木ビネー式の知能検査を使いさらにその過程の 環境出生状況健康状態なども詳しく調査したやはりどのテストも天災級有事の方がよくできそこにいくつかの特色が見られたと平山さんは言う 五歳児を例にとると明日は運動会です兄さんは新しい帽子を買ってもらいましたお母さんも仕事で忙しいです私は人形と遊びましたこのようなみっつの田んぼをテストする必要が初めに読みそれを子供達に反証させた 天才救助aグループ普通救助bグループとするとその合格率はaグループ100%に対しbグループ10%またこれを数学でやってもほぼ同じ合格率つまり317594238 5のような語数 でaグループ90%グループ55%という結果だった 抽象的思考も特色天災級用事は物事に対する自発的な興味も強い例えば一円5円10円50円の貨幣を机に並べその名前はいわせたところaグループ90%が正確に答えbグループは45% だったまた抽象的な思考にも違いが見られたりんごと梨,鉄と船と自転車まきと木炭の四つについてその類似点を上げさせたところ4組のうち2組で合格aグループは 95%が答えbグループはゼロ どう相談室で知能テストをしながらテスト中の子どものころをも記録もつけているそれによると問題がわからないとき普通の子供はすぐわからないと黙ってしまうという成長消極的だがaグループは考えてからわからないというと言うように質題に対して積極的 耐久性がみられたそうだ 出生環境は子どもの知能に影響していないというつまりaグループでは調子は43人うち20人が一人っ子bグループも長男は36人一人っ子15人 出生時の父親の年齢は平均31.5歳 普通時31.9歳母親29.9歳 29 28.2歳で両親の年齢差は五年が一番多かった 同研究所の教育相談と知能テストと1500 から2000の費用を負担ししかも子供の教育に関心を持つ家庭に限られているという特殊性があるがaグループの父親の93%母親の55%が大学短大高等専門学校の教育を受けていた 弊害マネキュア招く休診も この調査について村山さんは次のように語っているiqは幼児家庭にテストして再び小学校 高学年でテストすると半分の子どものiqが自分以上も変化します中にはiqが50も変わった子がおりむしろiqを信じることが生じる弊害が心配ですあくまでこれは一つの目安と見るべきです

八歳の坊や大学合格十年二年かかるコース18ヶ月でマスター

米国 ニューヨーク5日わずか八歳の坊やが大学へ。米シアトル市のワシントン大学当局がいつか明らかにしたところによるとこの秋、同大学に米国始まって以来の若い大学生が誕生する。 この神道坊やはアフガニスタン人のサイドジャラル君（八つ）今年5月4日米国の大学に入るため父親に連れられニューヨークに到着し三ヶ月間の特別での 結果ようやく同大学に入学を許可されることになった。ジャラル君はアフガニスタンで歴史地理数学化学など普通は12年かかるコースをわずか18カ月で完全にマスター。理科の先生をしている父親のサイドカリム氏が 11歳になるまでに博士号を取らせたいとこういう 公言するほどの天才である ワシントン大の掘るバードロビンソン教授心理学によるとジェラルくんは天才児用の特別高校プログラムで補足授業を受けながら大学の一般コースで学ぶことになる同大で 現在十歳以上の児童19人がこうした授業を受けているという。ジャラル君は今英語を学ぶため 練習で行われている子どもキャンプに参加しているがキャンプをしている指導しているメーン大学教授のジェイ　ステイシー氏（心理学哲学）は彼は数学や物理以外には何も知識がないどんなことにも充分以上集中できないし 大学に入れるなんておかしいと大学入学に反対している。

大学合格の天才少年正式入学でなく別扱い

ニューヨーク七日 米シアトル市のワシントン大学当局は先に八歳の坊やが同大学に入学することを明らかにしたが、同大学の ホルバートビンソン教授（心理学）は6日この少年の 教育について能力について判定した後少年に適した特別プログラムが採用されることになるだろうと語った。 この少年はアフガニスタン人のサイドジャラル君（八歳）で、すでにアフガニスタンで高校卒業証書を取得しており同教授は4日ジャラル君のワシントン大学への入学が認められたと語っていた。しかし、六日のインタビューで同教授はたとえ少年に大学の教育課程を受けさせるとしてもそれは正式の学生として入学を許可するわけではないと発言。 同君が普通の大学生同様に大学の一般コースで学ぶのではないかと明らかになった。

 明らかになるか天才の秘密 アインシュタイン博士の脳、密かに保存

ニューヨーク26日 相対性 権利で世界的に有名なアインシュタイン博士の脳が米カンザス州ウィチタにあるトーマスハーベイ博士の研究室に保存され比較研究などを続けられことがニュージャージーの血管月刊誌記者の追跡で明らかになった。ニュージャージー・マンスリー誌によればアインシュタイン博士1879 から1955は自分の死後研究のためノーを保存するように遺言したニュージャージーのブリンストン病院で動脈亮龍により死去した後他に移され天才の秘密を探る研究が続けられていたが家族の要請でこれまでどこに脳があるか明らかにされていなかった。 この研究は これまでに23点が行われ成果は 来年にも止まることになっている雨や風が26日 アップ通信に対し 我々は博士の脳を 普通人の脳と比べ、その違いを探している。 「脳は透明な液体の中に浮かんでおり しわのよった 貝殻の形をして窯で焼いた粘土状の塊 こぶし大で灰色がかかった線の入ったスポンジ状のもの、膨れた歯科医用の綿似ているピンク色がかかった白い繊維状の塊など に分けられている」と語った。 さらに同博士はこの研究に参加している研究者の数を明らかにすることを拒否し私が申し上げるのはこの研究はアインシュタイン博士の 要請によるもので博士の意思では研究の内容は医学者の文献に限り一般人に報道されないようにしてほしいということだと述べた。

音が言葉、天才音楽少年

ベートーベンショパン ワグナーそしてジャズまで1 2度レコードを聞いただけでそのままその曲をピアノで見事に 弾きこなす少年が芸術の冬を迎えたソ連で大きな話題になっている。心理学者、教育家、音楽専門家がこの神秘的な現象の秘密を探ろうと迫っているが今のところ音がこの子の言葉になっているという結論だ。この少年はアリャーシャ・バノフ君（七つ）すでに偉大な音楽家の肩書きがついている。 アリャーシャ君を三歳の時から観察している哲学者のエ・リンコ・ピム氏はこう表現する。 その一ジャズ交響曲、ピアノ曲、合唱曲などどんな曲でも一度聞けばたちどころにピアノで再現する。その作品が非常に複雑な時には時々二回聞くこともある四歳で専門家並みにこなした。その二、ある日、アリョーシャ君が父親と私のところに来た。ワグナーの曲をレコードでかけたその日から約半年たってもう忘れただろうと思いやらせてみたら間違いなくピアノで演奏したのです。ピアノを弾きながら、眼鏡を直すゆとりさえあった。もちろんまだ手が短いので椅子に座っては引けず鍵盤を 追って端から端へと走っている。アリョーシャ君を追跡調査している学者たちの中間的な結論は意外と単純なものだった。「二歳から五歳までの子供は大学で専門に勉強している学生よりはるかに簡単に外国語覚える。 アリョーシャ君の場合もこれと同じでその外国が音楽に変わっただけだ。それなら二歳から五歳までの子供は誰々の天才的な音楽になるのかという疑問が湧く。これもこの疑問に対して家庭の根拠つまり父親が美しい音楽の愛好家だったのです」とイリエンコピム氏は答えた。日本でも子どもの音楽の今日英才教育が盛んだがソ連学者の中間報告が正しいとすれば まだ赤ん坊だからと朝はテレビ小説、昼は昼メロ夜は歌謡曲ではせっかくの天才音楽家の芽も摘まれてしまうだろうか。

美空ひばり

美空ひばりがレコードデビューしたのは1949年昭和24年8月 河童ブギ（コロムビア）だった。12歳翌9月には悲しき口笛をヒットさせている。 が、映画は同年2月にのど自慢 狂時代（東映）に初出演しているしステージデビューになるともっと早い。終戦の年の3月にはみそら楽団を作って 町内慰安会などで歌っていたそして翌年9月 郷里横浜のアテネ劇団に出演した。本格的なステージに立った最初でひばりが今年 歌手生活 35年というのもこの時を基点にしている。ただ無名時代のことだから記録もなく9月というだけで何日だったかは本人も記憶にない。「劇場で小唄勝太郎さんのフリ袖を持つ役の女の子を探しているというので私のところに白羽の矢が立ったんですね。その頃は近所のお風呂屋さんでお風呂の場を抜いて板を張って 舞台にして歌ったり していましたし、狭い 近所ですから加藤の魚屋の娘は歌がうまいというわけで。私は 胸弾ませて行ったんですよ。でも最初は歌わせてくんないの。勝太郎先生の振袖持ってマイクの前で言っただけこれが本当の 舞台の主演第一号 喜び勇んで行ってね。子供心を傷つけられましたよ。」 プロ歌手として歌ったのは最初はそれから二年経った。48年5月の横浜国際劇場10月には東京 日劇小劇場の伴淳三郎（新風ショー）に参加した味噌美空ひばりとしてのスタートである以後映画にレコードに日の出の勢い天才と下がる一方大人の ものまねだ 声だけは に掃除との声も 少女から大人へ 小林あさひとの結婚そして離婚 弟哲也の暴力団との関わりが明るみ出て各地の公園 締め出しNHK紅白歌合戦も 落選 次々に押し寄せる波をくぐり抜け 一貫して紹鴎の座を守り続けたのはやはり彼女の歌の力だっただろう。演歌ばかりでなくジャズもポップも民謡も見事に歌い切った。デビュー当初から この 深津さんなどの付き合いがありましたからジャズを歌っていた時期は割と長かったですね。ナットキングコールが大好きでしたし、それに後に 江利チエミ、雪村いずみと3人娘と呼ばれるようになって向こうはジャズでしょう。チエミが英語の発音なんかよく教えてくれました。 土岐に始まってドドンパ・サンバ・マンボといろんなリズムが流行し消えた。ひばりはどのリズムもさらりとこなした天性の音感と稀有な音域の広さ抜群の歌唱力 の自信がどんな歌が来たって歌いこなすわよという心の 準備ができていると言わせる。それは今の ニューミュージックやポップスに対しても同じだわ。 私は自分で納得できる いい歌は何でも 歌うけど皆さんはどうなのかな 私ねひばりとミュージックやポップスの人がほんと顔合わすような番組を作りたいのだけどそれも俺たちは演歌を歌わないよと言われたらおしまいでしょう。でもねミュージックやポップスフォークの人たちの歌い方だって絶対演歌と離れていないですよ。だから皆さんもどんどん演歌に挑戦して見られたらどうでしょうと思うの。あまり何の世界の世界と離れちゃうと寂しいですよこのインタビューのとき病床にあった母親 君さんはまもなく68歳で亡くなった35年前ひばりと一心同体で歩んできた母71年出版したひばり自伝 には 私と影のサブタイトルを付けた。 影はもちろんプロデューサーでありマネージャーであり舞台監督だった幹恵さんであるこの の中でひばりはもし母がいなくなったら私はやっていけるのでしょうかひょっとしたら時期に後を追って死んでしまうかもしれません。生き抜いていく自信はありませんと記したがひばりをひばりは哀しみを 聞こえた母親が亡くなった翌日に予定していた大阪公演 こそ 来年1月に延期したが、初七日には新潟公演でステージに立った。歌い続けることが母親の最大の 供養と8月 24日には新曲人恋酒もレコーディングし10月一日日に発売する人が恋しく飲む酒が夢が欲しくて飲む酒がシズムもうくも人の世ならば傷を残さず歩きたい酒を今夜もお前土佐市 向井 今の心境だという1月には大阪梅田コマ劇場で、17回目のリサイタルを開いた十12月には東京新宿コマ劇場で18回目の公演が待っている。

ふしぎに聞こえるかもしれないが、アメリカでよーろっぱ映画が続々と上映あｓれるようになったのは、そう昔のことではない。著者リチャード・ラウドは、ニューヨーク映画祭の有名なオルガナイザーで、そうしたを盛り上げた一人だが、彼＋の仕事も、アンリ・ラングロワがいなければ、不可能だったろう。そのラウドが『映画家　アンリ・ラングロワとシネマテーク・フランセーズ』を書いた。暑執狂的な映画収集家、映画に憑かれた男、天才的なくず拾い、独占的なナルシシストと、その個人的な評価は毀誉褒貶半ばするとしても、ラングロワが再発見し、収集・保管し、さらに独特のやり方で上映した世界中のフィルムが、トリュフォーやゴダールらのヌーベル・バーグをはじめとする二十世紀後半の映画人を生み出すきっかけになったことは、だれも否定できない。ラングロワは、単に映画を愛しただけでなく、また単にモノマニアックに映画を集めただけでなく、収集したフォルムを実に優れたやり方で上映した。トリュフォーは、ラングロワを『スクリーンの監督』と呼んでいる。シネマテークでの上映プログラムを考えるとき、彼は、同じ監督や同じ俳優で組み合わせをつくるような月並みなやり方をしなかった。すべては、彼の天才的な「モンタージュ」の方法で組み合わされ、観客はそのひそかなつながりを発見する喜びを味わった。一九六八年、ラングロワは、その蛾の強い性格や管理者としての「不合惰性」が災いして、もともと自分が創立したシネマテーク・フランセーズを追われることになった。しかし、映画会社や著名な映画人は、大反対で、解雇を撤回しなければ提供フィルムを回収すると文化省に追った。こうして、ラングロワは官庁に復帰し、ふたたびフィルムの収集と賃金工作の闘いを続けることになった。一九七七年に復が急逝したとき、自宅んぽ電気も電話も料金のために切られていたという。

米サンフランシスコ郊外にある「ゴリラ劇団」で身ぶりで五百以上の言葉を理解できるゴリラとして人気のあるココに新しい子猫のペットがプレゼントされることになった。ココは以前から子猫を欲しがり、昨年夏から一匹を飼い始めた。このペットをわが子のようにかわいがっていたが、昨年のクリスマスに子猫は車にひかれて死んでしまった。ココは飼育係から言葉で子猫の死を知らされて、深い悲しみに沈んでいたという。飼育員は新しいペットをココ自身に決めてもらうため、暫く子猫数匹とお見合いさせることにしている。

名人、本因坊のタイトルとは無縁だったが、囲碁界の大天才といわれた呉清源九段が引退することになり、二月二十四日に東京のホテルで引退披露宴パーティーが行われる。呉九段は囲碁界の天才として注目される中で昇段を続け、二十五年に選ばれた。

民謡音楽研究のパイオニアである東京学芸大学教授の小泉文夫氏が二十日午前八時、肝不全のため入院中の大学病院で死去した。五六歳。東京生まれ。東大美学科卒。インド留学のあと東京学芸大学で民謡音楽を教える。七五年から同大教授。東大在学中に日本の民謡音楽に目覚め、民謡音楽にとりつかれた。中東、東南アジア、アフリカなど四十か国以上を飛び回り、現地で録音した音楽を、約三十年感にわたってラジオやテレビなので紹介、ヨーロッパ音楽一筋だった日本の音楽界に衝撃を与えた。同氏の紹介でインドのシタール、インドネシアのガムランなど若者の関心を集めた楽器も少なくなく、民謡音楽プームのきっかけを作った。ピンクレディーの歌が日本の古い音階にもとづいていることを分析したり、西洋音楽の音楽教育が、日本人の音痴の原因だと著書『おたまじゃくし無用論』で指摘したりして注目を集めたこともある。

いまソウルでは、涯期懲役を求刑されたばかりなのに、拘置所から脱走した天才的脱獄の話で持ち切りだ。この犯人はドライバー一本と針金さえあれば、どんな防犯設備のある豪邸にも楽々と忍び込み金庫を漁るという特技の持ち主。この一年間で十ウォンも盗んだという。韓国銀行まで被害にあったと報道されてから、騒ぎは広がるばかり。ところが、この事件の不思議さは、被害者の中から届けを出さない人や強盗の事実を否定する人が続出していること。「地下経済」が横行する韓国のこと、被害者は財務所への申告より他国のカネや宝石を盗まれたかららしい。

ノーベル賞受賞社給の天才、秀才の精子を集めて、受胎を希望する女性に人工授精させるカリフォルニア州の「ノーベル精子銀行」で出産第一号となった女性は、実は前夫の二子を虐待して養育権を取り上げられていた過去がある事実が、シカゴ紙の報道で明らかにされた。この女性はさらに 現在の夫の共犯で 詐欺師で実刑判決を受けた前科もあり 同精子銀行が実刑犯罪者のこのような経歴を十分に調査することなく、危険な天才づくりを進めているのではないかと、批判が起こっている。この女性は今年四月二十八日、精子銀行から数学系の天才の精子をもらってビクトリアちゃんという女児を出産したジョイス・コワルスキさん。ところが、十三日付の「シカゴ・トリビューン」紙が特ダネとして報じたところによると、ジョイスさんは前夫エリック・マウナッパー氏との間に二人の子供があった。エリックさんと離婚後、ジョイスさんは子供たちを引き取ったが、当時十一歳と十歳の姉妹に殴る、蹴るの虐待を与えた挙句、六年前、二人の子供の養育権を取り上げられ、子供たち

エリックさんに引き取られていた。また、ジョイスさんはクレジットカード、社会保険カードの偽装を行い、詐欺罪で実刑判決をも受けるなどの札付きだった。

精子銀行による人工授精で四月に生まれた最初の女児の父親、つまり精子提供者が「知能指数が二百を超える天才的な数学者」であることを二三日、同銀行スポークスマンが公表、波紋を呼んでいる。この人は米国の有力大学の有力大学の著名な数学者で、年齢は三十代。ＩＱの数字は少年時代ものという。一方、精子提供を受けた婦人もアリゾナ州在住のジョイス・コワルスキさんであることが同日、明らかにされた。同夫人はその体験記をに二十八日販売の米タプロイドに寄せる。独占版権料として二万ドル支払われたともいわれ、夫人

体験記の中で「娘のビクトリアが天才になることは間違いないわ。彼女がどんな風に育つか夢でいっぱい。子供の時から大学の教科書を嗜むかもしれないし、ビクトリアや彼女に続く仲間たちはアメリカの希望の星よ。」と期待をのぞかせている。

美空ひばりがレコードデビューしたのは一九四九年八月、「河童プギ」だった。一二歳。翌九月には「悪しき口笛」をヒットさせている。が、映画は「のど自慢学生時代」に初出演しているし、ステージデビューになるともっと早い。三月には「美空楽団」をつくって町内などでうたっていた。そして翌年９月、本格的ステージに立った最初で、ひばりがことしというのもこの時を起点にしている。ただ、無名時代のことだから記録もなく、九月というだけで本人にも記憶がない。「劇場で振袖をもつ女の子を探しているというので、私のところに自明の矢がたったんですね。そのことは近所のお風呂屋さんでおふろの湯を抜いて、台にして歌ったりしてましたし、近所の魚屋の娘は歌がうまいというわけで。でも最初はうたわせてくんないの。正太郎先生の舞台袖で待って、マイクの線をもっていただけ。これが本当

舞台の出演第一号。再び盛んで行っていて￥ね。こどもの心を傷つけられましたよ。」プロ歌手としてうたった最初はそれから二年たった四八年五年。

帝人と長谷紡績は一九日、アルファベットなどを模様にした幼児教育用カーペット「天才ひろば」を近く売り出す。と発表した。ひらがなと動物の組み合わせ、曲がりくねった道など六種類。模様は専門家の指導でつくり、遊びながら文字や生活の知識を学べるように工夫しているという。

カスピ海に面したソ連のアゼルバイジャン共和国でこのほど一二歳の医科大学生が誕生した。この天才少年はコンスタンチン・スラーウィン君。既に二歳の時から凄い記憶力を示し、アルファベットは二、三日で覚えたという。学校へは五歳で入学、二年間の飛び級もしている。ソ連保持者も同君の才能を認め、医科大学入学の特殊許可を与えた。この神童、大学ででは遺伝子工学に興味があり、趣味は切手収集と日本語哲学。しかし、一番面白いのは「フットボールをすること」だそうだ。

六人目のノーベル賞受者は、シャンソンが大好きな、数学の天才でした。福井さんが助教授だった二三年当時の恩師、児玉信二朗・東大名誉教授「あの人は、数学の天才でね、電子化学に関しては教授の私よりはるかに偉かった。私たちの研究は石炭や石油の研究をしていたのです。そういう応用研究のほかに、数学の能力を生かして基礎研究をほとんど独学

やっていました。私的な面では、音楽が好きで、『パリの屋根の下』などシャンソンをよく歌っていました。」

米シアトル市のワシントン大学当局は先に、八歳の坊やが当大学に入学することを明らか

にしたが、同大のホルバート・ロビンソン教授は六日、この少年の教育について「能力について判定した故、少年にした特別プログラムが採用されることになるだろう」と語った。この少年はアフガニスタン人のサイド・ジャラル君で、既にアフガニスタンで高校卒業認定

獲得しており、ジャラル君のワシントン大学への入学が認められた。しかし、六日のインタビューで同教授は「たとえ少年に大学での教育課程を受けさせるとしても、それは正式の学生して許可するわけではない」と発言、同君が大学生として一般コースで学ぶのではないことが判明した。